



精神の疾患と障害

～統合失調症、うつ病、躁うつ病～

国内における「精神疾患」の患者数は約 392 万人（平成 26 年厚生労働省「患者調査」）で、数の上では「がん」や「糖尿病」よりはるかに多いのが実状です。にもかかわらず、周囲から理解されにくく、誤解や偏見も少なくありません。

また、精神疾患も他の身体疾患と同様に、本人や家族が早い段階で不調に気づき、専門家に相談する「早期発見・早期治療」が大切です。精神疾患により長期、広範囲におよぶ「生きづらさ」を抱える人々は、周囲の正しい理解と適切なサポートが何よりの支えとなり、症状や生活の安定につながります。

この講座では先ず、医療の視点から統合失調症、うつ病、躁うつ病を中心とした精神の疾患と障害の全体像を学びます。続いて、臨床心理の視点から本人や家族との接し方、福祉の視点から制度や機関を活用する知恵を学びます。この後、教会長の経験談や受講者同士の語り合いも交えて当事者や家族との接し方を見つめ、個々のおたすけのより豊かな展開を目指します。

期 間：立教 182 年 4 月 26 日（金）～27 日（土）

会 場：おやさとやかた南右第 2 棟 3 階

日 程：裏面参照

対 象：ようぼく

定 員：60 名

受講御供：2,000 円（27 日の昼食代を含む）

携 行 品：筆記具

締 切 日：4 月 15 日（月）

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

申込事項

- ①受講希望講座名
- ②氏名 / よみがな
- ③〒 / 住所
- ④電話番号
- ⑤生年月日
- ⑥性別
- ⑦直属・所属教会名

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
 - ・FAX ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内（開催日程・会場図など）」をお送りします。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 1-1
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール

検索

携帯電話
QRコード



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日 程 表

1 日 目 (26 日)		2 日 目 (27 日)	
13:00	受付	8:50	集合
13:20	開講・オリエンテーション	9:00	講義③「精神保健福祉士が教える 社会資源の活かし方」 早 樫 和 人 氏
13:30	「ひのきしんとは」 林 久 郎 (ひのきしんスクール運営委員)	10:00	休憩
13:50	休憩	10:10	体験談①「統合失調症と教会家族」 武 内 正 美 氏
14:00	講義①「精神疾患とは —その診断と治療」 長 濱 剛 史 氏	11:00	休憩
15:30	休憩	11:10	体験談②「うつ、躁うつ病から思案する」 井 上 隆 文 氏
15:40	質疑応答 【回答者】 長 濱 剛 史 氏	12:00	昼食 (ランチョンワークショップ) ※受講者同士で昼食を取りながら、 講義のふりかえりなどを行います。
16:10	休憩	13:00	パネルディスカッション 「精神疾患とおたすけ」 【パネリスト】 宇田まゆみ 氏 (登壇順) 早 樫 和 人 氏 武 内 正 美 氏 井 上 隆 文 氏
16:20	講義②「本人・家族を支えるために —臨床心理士の視点から」 宇 田 ま ゆ み 氏	14:30	【司 会】 林 久 郎
17:20	解散	14:30	閉講

講師紹介 (登壇順)

ながはまたけし 長 濱 剛 史 氏	天理よろづ相談所病院「憩の家」精神神経科 医師。
うだ 宇 田 ま ゆ み 氏	天理よろづ相談所病院 臨床心理士・敷土分教会教人・ひのきしんスクール運営委員。
はやかしやまと 早 樫 和 人 氏	寝屋川市障害者地域生活支援センターあおぞら生活支援員・精神保健福祉士、彌榮分教会ようぼく。
たけうちまさみ 武 内 正 美 氏	高屋分教会長・ひのきしんスクール運営委員。
いのうえたかふみ 井 上 隆 文 氏	日本うつ病学会会員・理風分教会長・ひのきしんスクール運営委員。